

## 2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、県民の行動変容に向けた提言について考える 「かごしまのカーボンニュートラルを考えるワークショップ」

- 日程: 令和4年9月23日(金・祝) 12時30分~16時35分
- 会場: かごしま環境未来館 2階 多目的ホール
- 定員: 20名
- 講師: 国立研究開発法人産業技術総合研究所 安全科学研究部門持続可能システム評価研究グループ主任研究員 歌川 学 氏  
立教大学社会学部特定課題研究員 高橋 敬子 氏
- 内容: 地球温暖化の現状とカーボンニュートラルの動き(鹿児島県の気候変動による影響や対策の現状など)について一緒に学びます。その後、鹿児島でできる効果的な温暖化対策を考え、実現する道筋を考えていくためのワークショップです。

### ■ プログラム

#### 12時30分~12時35分

主催者あいさつ

#### 12時35分~13時15分

- ① 地球温暖化の現状とカーボンニュートラルの動き  
鹿児島県の温暖化対策や温暖化の影響の現状についてお話しします。
- ② アイスブレイク

◆換気・休憩(13時15分~13時20分)

#### 13時20分~14時35分

- ① カーボンニュートラルな社会とは?  
「気候変動と運輸(交通)」、「気候変動と家庭」、「気候変動と廃棄物」の3つのグループに分かれて、鹿児島県の現状について批評します。批評した内容を基に「鹿児島でこんなことができたらいいな」という理想的なアイデアを出し合います。

◆換気・休憩(14時35分~14時45分)

#### 14時45分~15時35分

- ① 県民の行動変容のための施策提言  
「鹿児島でこんなことができたらいいな」という理想的なアイデアを基に、現実的に実施できそうな案を選びます。選んだ案を2050年までにどのように実施していくか、対策のリストと2050年までのロードマップ(10年ごと)を考えます。

◆換気・休憩(15時35分~15時40分)

#### 15時40分~16時35分

- ① 海外や日本の“地域での”先進的な温暖化対策のご紹介
- ② お互いに発表しあい、意見交換を行います。
- ③ アンケート等を記入していただき、終了です。

このワークショップで得られたアイデア(提言)は、  
「かごしまカーボンニュートラルフェア」(11/26-27、かごしま県民交流センター)にて発表します!